

JAMA/JAPIA統一データシート(以下、JAMAシートとする)に関するよくある質問集 (FAQ)

管理番号	項目	質問	回答	作成日	更新日
1.01	全体に関する質問	今後のIMDSのバージョンアップにも対応して頂けるのでしょうか？	今回の改訂の目的がIMDSとの統合化であるため、今後もIMDSのバージョンアップに対応していきます。ただし、改訂時期については、他の改訂と合わせる場合等があり、ずれる可能性があります。	06年3月1日	
1.02	全体に関する質問	JAMAシートで調査依頼を受けた場合も、IMDSで回答することはできますか？	原則として、調査元から依頼された方法にて回答をする必要があります。IMDS もしくは JAMAシート のいずれかの調査方法が認められており、調査元の対応状況に合わせた調査にご協力をお願い致します。	07年7月1日	
1.03	全体に関する質問	JAPIA会員会社ではありませんが、パスワードを教えてくださいませんか？	パスワードは、サプライチェーン川下のJAPIA会員企業からサプライチェーンに沿って川上に伝達されることになっております。貴社の調査元にお尋ね下さい。それ以外のルートでは、お知らせしておりません。	09年10月1日	
2.01	入力方法に関する質問	登録済区分の入力方法を教えてください。	外部リストのコード(4つ)から選択して下さい。それぞれ入力必須項目があります、それ以外の項目は入力不要です。 1: 登録済(本帳票に同一品番あり) 2: 登録済(過去の調査にて回答済) [部品質量の入力必須] 3: 支給部品 [部品質量の入力必須] 4: 支給材料 [部品質量、材料質量の入力必須]	06年3月1日	
2.02	入力方法に関する質問	支給部品や支給材料がある場合の入力方法を教えてください。	「登録済区分」を利用し、入力して下さい。	06年3月1日	
2.03	入力方法に関する質問	材料リスト・化合物リストに該当するものが無いときに、追加して頂くまでに時間がかかると思っています。追加されるまでは、どのように対応したらいいでしょうか？	調査元と調整して下さい。	06年3月1日	
2.04	入力方法に関する質問	電子部品の入力方法について、統一見解はありますか？	JAMAとして、特別なルールは決めていません。JAPIAにて入力事例を用意しましたので、参考にして頂き、調査元と調整して下さい。	07年7月1日	
2.05	入力方法に関する質問	部工会オプシオン: 部品・材料のIMDS Node ID の入力を教えてください。これを入力した場合は、データ入力を省略することができますか？	データ入力を省略することはできません。IMDS Node IDはIMDSにアップロードする際に、登録済みのデータを参照利用するための項目であり、データチェックとは関係ありません。	06年3月1日	
2.06	入力方法に関する質問	表面処理を同じレベルにしたとはどういう意味か？	IMDSに合わせ、表面処理を構成材料と扱い、同じ列に入力することとした。  <これまでの帳票> 母材と表面処理を1つの材料として扱う 母材の質量+表面処理の質量: 材料質量に入力 表面処理の質量: 表面処理質量に入力  <新しい帳票> 母材と表面処理を別々の材料として扱う 母材の質量: 材料質量に入力 表面処理の質量: 材料質量に入力 なお、表面処理は均質成分ごとに分けて入力する必要があるため、 1つの母材に対して、複数の表面処理を入力しなくてはならない場合があります。	06年10月1日	
2.07	入力方法に関する質問	メーカー規格よりISOを強制するのか？	そうではなく、各自動車メーカーに受け付けられるように、公的規格にて入力することとした。	06年3月1日	
2.08	入力方法に関する質問	部品ではなく材料をJAMAシートで調査をしたい場合、どのようにすればよいですか？	Ver.2.02より、材料を調査対象とした場合の入力ルールを決定、運用を開始します。詳細は、「入力帳票: 入力要領」と「入力事例」を参照してください。	07年7月1日	12年10月1日
2.09	入力方法に関する質問	「連番」の入力方法を教えてください。	シート全体に対して、「1」からの番号を入力して下さい。なお、「入力データのチェック」にて自動設定されます。	06年3月1日	
2.10	入力方法に関する質問	公的規格がない材料について、入力方法を教えてください。	公的規格のない材料については、ユニークコード(JAMA****)にて入力して下さい。(****の部分は外部リストから選択) 外部リストにない材料があり、入力できない場合は、調査元に確認して下さい。	06年10月1日	
2.11	入力方法に関する質問	化合物含有率(固定値)は「必須」となっています。最小値と最大値を入力した場合でも、入力が必要となりますか？	JAMAシートでは、化合物含有率の最小値-最大値が入力された場合、入力データのチェック時に固定値を自動設定するようになっています。化合物含有率の最小値-最大値を入力頂いた場合、固定値の入力は不要です。	07年7月1日	

管理番号	項目	質問	回答	作成日	更新日
2.12	入力方法に関する質問	構成部品がない単品部品について、「部品構成」欄の入力方法を教えてください。	構成部品がない単品部品については、「部品構成」を下記のとおり入力して下さい。 ・ 構成番号:1 を入力して下さい。 ・ 構成番号以外は入力する必要はありません、空欄にしてください。  なお、上記の入力ルールは、納入部品に直接関連付けられる材料を入力する行も同じです。	07年7月1日	
2.13	入力方法に関する質問	材料の規格として海外規格で提出すると日本の調査元で、JIS規格への変更申請がきますが、どのようにしたらよいですか？	原則として、海外規格での入力も認められますが、調査元と調整して下さい。	09年10月1日	
2.14	入力方法に関する質問	JAMAシートで選択できる化合物は、どのようなリストが元になっていますか？	IMDS(International Material Data System)のBSL(Basic Substance List)が元になっています。	09年10月1日	
2.15	入力方法に関する質問	納入部品に使用されている、2液混合型熱硬化性樹脂材料について、化合物の入力方法を教えてください。(例:エポキシ系接着剤)	硬化後の化合物を入力して下さい。	09年10月1日	12年10月1日
2.16	入力方法に関する質問	インク剤などは、多くの化合物が機密情報で開示できません。(もしくは調査先から開示してもらえません) どのようにしたらよいですか？	GADSLに記載されていない化合物であれば、まとめて「ワイルドカード化合物(misc.等)」として入力して頂ければ結構です。ただし、IMDSでは「ワイルドカード化合物(misc.等)」は、10%以下とすることになっています。ただし、技術機密に関する事項は、調査元にご相談下さい。(ワイルドカード化合物を1材料に複数入力した場合、含有率は合算して10%以下とすることになっています)	09年10月1日	12年10月1日
2.17	入力方法に関する質問	閾値(0.1%)以下の鉛を含有するはんだは、鉛フリーはんだとしてSOLDERNONPBを選択してよろしいでしょうか？それともSOLDERPBでしょうか？	SOLDERNONPB(JAMAA4444)を選択してください。閾値(0.1%)以下の鉛は、成分として記入しなくてもよく、もし記入する場合はアプリケーションコード[44](GADSLで許容されている制限値以下の含有率)を使用してください。閾値を超える場合は、SOLDERPB(JAMAA2222)を選択して鉛を記入してください。また、該当するANNEX II に対応したアプリケーションコードの入力をしてください。	12年6月1日	
2.18	入力方法に関する質問	充填剤の入力方法がよくわかりません。例として、チタン酸カリウム20%の場合について教えてください。	充填剤は、ISO 1 0 4 3 の規格に沿って入力します。この場合、「ZH20」となります。Zはここではセラミックス、Hはウイスカを表します。チタン酸カリウムは、「単結晶繊維(ウイスカ)」の形しか取らないのでFIにはなりません。数値は含有率(百分率)で整数にします。1桁目は0、3、5、7を使うケースが多いです。0または5のみで強制する会社がありますが不適切と考えます。なお、物質調査の場合、記号を間違えても大きな問題ではありません。	12年6月1日	
2.19	入力方法に関する質問	CopperとCopper Alloyについて、どちらを選択したらよいかわかりません。違いについて教えてください。	IMDSレコメンデーション(IMDS 001a ANNEX I)では次のようになっています。 材料分類3.1" Copper" : Copper 99%超の場合選択可能 材料分類3.2" Copper Alloy" : Copperとその他少量の金属の場合選択可能 これを見ますと、Copper 99%以下の場合Copper Alloy、Copper 99%超の場合はどちらでもよいと解釈できます。どちらでもよい場合は、データ提供者の判断を優先することを推奨しています。	12年6月1日	
2.20	入力方法に関する質問	銀ペーストの入力において、材料は何を選択するのがよいのでしょうか。	通常は、接着を目的にせず、銀の導電性を期待して利用される材料であり、銀の含有が多いことから、「Silver/Silver Alloy」がよろしいかと思います。ただし、Adhesiveとしても法規対応として問題ありませんので、データ提供者の判断を優先することを推奨しています。	12年6月1日	
2.21	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes8:警告] 入力されていたデータを自動設定にて上書きしました。化合物含有率(固定値)については、部工会オプシンの化合物含有率(最大値、最小値、残部)から自動設定されます。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	
2.22	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes13:警告] 下位部品、下位材料の質量合計と納入部品質量/構成部品質量の値が異なります(差は5%以内)。	下位部品、下位材料の質量合計および納入部品質量/構成部品質量の値を確認してください。値が正しければ、そのまま提出可能です。	12年10月1日	
2.23	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes51:警告] 化合物含有量から化合物含有率が自動設定されました。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	
2.24	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes52:警告] 入力されたCAS番号に合致する化合物が見つかったため、化合物コード、化合物名称、Node IDを自動的に置き換えました。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	

管理番号	項目	質問	回答	作成日	更新日
2.25	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes58:警告] 部工会オプシンの化合物含有率(最大値、最小値、残部)から化合物含有率が自動設定されました。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。 この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	
2.26	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes60:警告] 1つまたは複数のワイルドカード物質の合計(または合計の最大値)が10%以下となるように、ワイルドカードの使用を減少させてください。	1つまたは複数のワイルドカード物質の合計(または合計の最大値)が10%以下となるように、ワイルドカードの使用を減少させてください。	12年10月1日	
2.27	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes106:警告] 空白行以降にデータが存在しません。	行の途中に空白行がないようにデータを作成してください。	12年10月1日	
2.28	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes113:警告] 含有率の範囲値の差が許容値を超えてはなりません。	該当箇所の含有率について、範囲値の差が所定の許容値内に入るように修正してください。ただし、公的規格で規定された範囲値使用の場合は、修正せずにそのまま提出可能です。	12年10月1日	
2.29	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes115:警告] 材料-化合物情報が外部リストの内容と一致していません。値を削除しました。	材料-化合物情報をJAMAシートの選択肢からの入力により行ってください。	12年10月1日	
2.30	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes119:警告] 化合物を入力していない行のため、プロセスケミカルが存在形態を自動削除しました。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。 この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	
2.31	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes120:警告] 入力した化合物はプロセスケミカルではないため、プロセスケミカルが存在形態を自動削除しました。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。 この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	
2.32	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes123:警告] 不要な半角スペースを削除しました。	入力データのチェックを2回実行すると表示されなくなる警告があります。 この警告は、それに該当しますので、再度チェックを行ってください。	12年10月1日	
2.33	入力方法に関する質問	入力データのチェックをしたところ、以下の警告が出ましたがどうすればよいですか。 [mes125:警告] 材料規格、材料コード、材料記号、再生材使用率(市場回収率)、化合物のNodeIDと含有率の組み合わせが同じ材料が同一構成部品に2つ以上追加されています。1つにまとめるべきかもう一度確認して下さい。	同一構成部品に、2つ以上の同じ材料が存在する場合は、一つにまとめてください。異なる材料である場合は、そのままで結構です。	12年10月1日	
2.34	入力方法に関する質問	IMDS(レコメンデーション)001aが改訂され、ガラスの表記方法が変わりましたが、過去提出したデータを修正する必要がありますか？	顧客から特に要求がなければ、新規の依頼であっても従来の表記で作成済みのデータはそのまま使用できます。	14年6月1日	
2.35	入力方法に関する質問	シリコーン樹脂、シリコーンゴム等の材料選択方法がよくわかりません。特に材料名称「SI」で修正依頼を多く受けるため対応方法を教えてください。	別添の補足資料(補足資料-1)に、各種シリコーン材料の記号と名称、各種シリコーン材料と主成分の組み合わせを記載しましたので参照ください。	16年6月1日	
3.01	外部リストに関する質問	外部リスト(材料・化合物など)の入力は、日本語で実施可能ですか？	IMDSとの整合化のため、英語にて実施して下さい。 日本語での入力はできません。	06年3月1日	
3.02	外部リストに関する質問	GADSLにて調査を行えば、全ての自動車メーカーに対応できると考えていいですか？	GADSLにて対応頂ければ、全ての自動車メーカーへの報告に対応できます。 JAMA製品含有化学物質リストはGADSLリストと整合化が図られました。 GADSLのリストは、下記のホームページから参照できます。 <a href="http://www.gadsl.org">http://www.gadsl.org</a>	06年10月1日	13年10月1日
3.03	外部リストに関する質問	材料リストでは、化合物の含有率まで選択されますか？	Ver.2.02より、一部の材料(JISで決められている金属材料)について、材料を選択すると、標準的な化合物データ(材料マスタ)が読み込まれる機能を追加しました。 材料マスタのデータは、標準的なデータであり、実際に報告を行う部品・材料のデータが異なる場合、修正する必要があります。 また、めっき鋼板など、材料の形状によって化合物の含有率が変わる場合は、化合物が均一な部分にわけてわけて入力が必要があるため、材料マスタを用意していません。	07年7月1日	
3.04	外部リストに関する質問	外部リストの最新版VerNoを調査時に提示できますか？ 外部リストが更新されるタイミングを教えてください。	外部リストは年に2回更新の予定です。(緊急で変更が必要な場合を除く) 外部リストのファイル名には日付を付けるので、それを参考に管理して下さい。	06年3月1日	12年10月1日

管理番号	項目	質問	回答	作成日	更新日
3.05	外部リストに関する質問	GADSLの日本語版はありますか？	GADSLの日本語訳はありません。 化合物の日本語訳は様々であり、包括的に作ることは不可能です。 ただし、ショートリスト(規制物質の分類リスト)については、参考にJAPIA事務局にて日本語訳を準備させて頂き、ホームページに掲載しています。	06年10月1日	
3.06	外部リストに関する質問	海外の材料規格にてデータを入力することはできるのでしょうか？	IMDSに公的材料として登録されている規格(DIN, SAE等)は、各自で調査・入力できます。	06年3月1日	12年10月1日
3.07	外部リストに関する質問	材料リストに、VDA材料分類コード5.5.2: Textiles(in polymeric compounds)の材料が登録されていない理由を教えてください。	VDA材料分類コード5.5.2は、形状を示しています。 JAMAシートでは繊維に使用されている材料(例.VDA材料分類コード5.1.b: unfilled Thermoplastics)を入力して下さい。	09年10月1日	
3.08	外部リストに関する質問	構成材料名称で「SUS303」を選択した時に、化合物コード、化合物名称、化合物含有率が自動入力されないのはなぜでしょうか。	JIS規格において「SUS303」の化学成分の中にS(イオウ)があり、その含有率は0.15%以上となっております。このように含有率が規定できず材料マスタに登録できないため、自動入力できません。また、「SUS303」と同様に化学成分の含有量が規定できないJIS材料もあり、自動入力できません。詳細は「資料(10)材料マスタに関する説明資料」を参照ください。	15年11月1日	
4.01	IMDSアップロードに関する質問	IMDSへのアップロードは英語限定でしょうか？日本語版で作成したデータは、IMDSにアップロードできますか？	IMDSは英語しか受け付けられないため、英語にて実施する必要があります。 日本語版で作成しても、入力するデータは英語のため、IMDSにアップロードすることができます。	06年3月1日	
4.02	IMDSアップロードに関する質問	IMDSにてCAS No. のない化合物の登録方法を教えてください。	CAS No.のない化合物もIMDSの基本化合物リストに含まれているものは、選択入力することができます。 どうしても入力できない場合は、原則として、調査元に確認して下さい。	06年3月1日	
4.03	IMDSアップロードに関する質問	JAPIA会員会社で日本ヒューレット・パッカードと「IMDSへのアップロード契約」を実施している会社のリストはありますか？	公開はされていません。 IMDSでの報告を受け付けるかは、各社のシステムに依存するため、個別に調査元と調整して頂く必要があります。	06年3月1日	12年10月1日
4.04	IMDSアップロードに関する質問	IMDS-a2を使用していますが、JAMAシートから作成されるCSVファイルは対応していますか？	対応していません。(別の形式のファイルです)	06年3月1日	
4.05	IMDSアップロードに関する質問	XMLファイルの編集内容を教えてください。	XMLファイルを開いて、「仕入先の情報(コンタクトパーソン)」、「送信先情報(IMDS会社コード、品番、設計変更番号等)」を入力して下さい。(詳細は、日本ヒューレット・パッカードまでご確認ください。) なお、IMDSへのアップロードは、ヒューレット・パッカードとの契約が必要です。	06年3月1日	14年10月1日
4.06	IMDSアップロードに関する質問	参考に、IMDS-AIの契約料金を教えてください。	従量制(アップロードID数による)となっております。 詳細は、日本ヒューレット・パッカードまでご確認ください。	06年10月1日	12年10月1日
4.07	IMDSアップロードに関する質問	IMDS9.0より、新バージョンルールに沿ってエラーチェックされるようになりましたが、JAMAシートをIMDS-AIでアップロードし、既存データをバージョンアップする方法を教えてください。  *新バージョンルールデータを送信する際、過去に送信したデータシートの中に、同一送信先かつ同一部品番号のものがあれば、バージョンアップにて送信しなければならない。	作成したXMLファイルをテキストエディタで一部修正して下さい。対象行と手順は以下です。 対象行: "<Datashet>"のタグの次の行 ("<Datashet>"のタグは1シートに1箇所ですので、容易に検索でき、修正する行はその次の行です。)  修正前 <Datashet> <Module LocalKeyDef="D1" Mode="Insert" Status="Edit"> 修正後 <Datashet> <Module LocalKeyDef="D1" Mode="Update" Status="Edit" IMDS_ID="*****">  手順1. Mode="Insert" → Mode="Update" に書き換える。 手順2. IMDS_IDに、送信済みのデータシートのIMDS-ID(モジュールID)またはNodeID を書き加える。	14年6月1日	

管理番号	項目	質問	回答	作成日	更新日
			<p>・ご参考 作成されたXMLファイルをテキストエディタで読み込むと、データは以下のような構成になっています(一部省略しています)。</p> <p>・作成されたXMLファイル(修正前)</p> <pre> &lt;Task&gt;   &lt;Module LocalKeyDef="M1"...     &lt;Material Name...       (材料、および化学物質情報)     &lt;/Material&gt;   &lt;/Module&gt;   (中略:子部品の数だけ"材料、および化学物質情報"が表示されます)   &lt;Datasheet&gt;     &lt;Module LocalKeyDef="D1" Mode="Update"       Status="Edit"&gt; ←【修正する行】       &lt;Component Name=... ←(親部品の情報)         &lt;Component Name=... ←(子部品の情報)           &lt;RefMaterial LocalKeyRef=...             &lt;Recyclate ContainsRecyclate=...           &lt;/RefMaterial&gt;         &lt;/Component&gt;       &lt;/Component&gt;       (中略:子部品の数だけ"子部品の情報"が表示されます)     &lt;/Component&gt;   &lt;/Module&gt;   &lt;Chap3 ContactID=...   &lt;Chap4 RecipCompanyID=... &lt;/Datasheet&gt; &lt;/Task&gt; </pre>		

## <補足資料-1>

### 各種シリコーン材料の記号と名称

記号	Name	名称
FMQ	fluoroalkylmethyl silicone rubber	フルオロアルキルメチルシリコーンゴム
FVMQ	fluoroalkylvinylmethyl silicone rubber	フルオロアルキルビニルメチルシリコーンゴム
MQ	dimethyl polysiloxane, (methyl silicone rubber)	ジメチルシリコーンゴム、ポリジメチルシロキサン
PMQ	phenylmethyl silicone rubber	フェニルメチルシリコーンゴム
PVMQ	phenylvinylmethyl silicone rubber	フェニルビニルメチルシリコーンゴム
VMQ	vinylmethyl silicone rubber	ビニルメチルシリコーンゴム
SI	silicone resin	シリコーン樹脂

### 各種シリコーン材料と主成分の組み合わせ

VDA 分類	構成材料 名称	IMDS 登録名称	主成分 (IMDS-BSL)	
			Substance Name	Node-ID
5.3	Rubber FMQ	FMQ	Basic Rubber: FMQ	1339993
5.3	Rubber FVMQ	FVMQ	Basic Rubber: FVMQ	23391
5.3	Rubber MQ	MQ	Basic Rubber: MQ	1340142
5.3	Rubber PMQ	PMQ	Basic Rubber: PMQ	1340174
5.3	Rubber PVMQ	PVMQ	Basic Rubber: PVMQ	1340192
5.3	Rubber VMQ	VMQ	Basic Rubber: VMQ	1340223
5.4.3	Plastincs SI	SI	Basis Duromer: Silicone resin (Compound of a polymeric network)	4116482
6.1	Lacquer SI	SI	Basis Duromer: Silicone resin (Compound of a polymeric network)	4116482
6.2	Adhesive SI	SI	Basis Duromer: Silicone resin (Compound of a polymeric network)	4116482
6.2	Adhesive VMQ	VMQ	Basic Rubber: VMQ	1340223
6.2	Sealer FVMQ	FVMQ	Basic Rubber: FVMQ	23391
6.2	Sealer VMQ	VMQ	Basic Rubber: VMQ	1340223

注意) 上表は、推奨される主成分であり、これ以外の組み合わせが存在する場合があります。